

平成25年度予算見積調書

課室名：税務課
 担当名：総務・企画担当
 内線：2640

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B29	県税事務所再編整備費			一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	県税事務所再編整備費	
事業期間	平成23年度～ 平成25年度	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策			
1 事業の概要 事務量が少ない税目の賦課徴収事務を、1又は4事務所に集約化し、賦課徴収体制の強化を図る。 また、浦和県税事務所と大宮県税事務所を統合し、人件費を削減するとともに、賦課徴収体制の強化を図る。 さらに、耐震性の低い自動車税事務所庁舎について、県税事務所の再編を機に床面積をおよそ1/4に縮小して建て替え、来庁者の安全を確保するとともに、改修等の費用を節減する。 (1) 自動車税事務所旧庁舎解体 58,708千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 自動車税事務所旧庁舎解体(5月～) 老朽化した自動車税事務所旧庁舎及び周辺の工作物を解体する。 (2) 事業計画 ア 平成23年度 県民税利子割等の課税事務の集約化 自動車税事務所の大宮合同庁舎への移転 イ 平成24年度 浦和県税事務所と大宮県税事務所との統合(さいたま県税事務所の設置) 自動車税事務所大宮支所の庁舎新築(従来の床面積の1/4程度)及び同庁舎への移転 ウ 平成25年度 自動車税事務所旧庁舎の解体工事 (3) 事業効果 ア 人件費の削減(▲114,000千円/年) イ 自動車税事務所庁舎の耐震改修等に係る経費の節減 支所庁舎の新築、旧庁舎の解体等と比較して、約8千万円の節減となる。 (4) その他 ア 自動車税事務所旧庁舎の概要(所在地：さいたま市西区中釘) 昭和52年築、鉄骨造2階建て、延べ床面積1,224.64㎡。耐震性能を示す最小Is値は、0.26。 イ 自動車税事務所大宮支所新庁舎の概要(所在地：同上) 平成25年2月竣工、軽量鉄骨造平屋建て、延べ床面積346.68㎡。 なお、新築に合わせ、以下の工事を実施。(平成24年度) (ア) 太陽光発電設備の設置 (イ) 彩の国みどりの基金を活用した緑化工事(シンボルツリー、道路沿いの植栽等) (ウ) 前面道路の歩道の新設(歩行者の安全に配慮)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	58,708							58,708	△64,207
前年額	122,915							3,915	